



# 令和6年 吉野梅まつり

 **日時** 令和6年2月11日(日)～25日(日) 10時から15時

 **場所** 大分市吉野梅園 梅ノ木天満社 境内ほか

 **11日の  
催事** 吉野棒術・佐柳獅子舞・蔵山会三味線演奏  
ベリーダンス・相撲甚句・吉野臥龍梅太鼓  
片島里神楽

## 吉野臥龍梅の由来

建久3年(西暦1192年)京都より藤原信近がこの地に住んだ。その一子近里はある日、山に薪を取りに行き誤って右脛を折った。たまたま異相の翁に遭い、その教えにより筑前(福岡県)太宰府に17日間参籠した。満願の夜夢に貴顕の土が現れ梅花一枝を賜った。近里はこれを持ち帰ってこの地に挿し祈念しながら培養した。ところが不思議に、その枝は芽をふき日増しに成長し、近里の病もよくなった。その後、梅樹は繁茂し幹はみな左に振れて地を這い丁度龍が地に臥した姿に似ているので臥龍梅と呼ばれるようになった。



梅まつり期間中の催事  
2/18(日) 10時～15時

二目川神楽(神楽殿)  
カラオケ13時～14時

2/25(日) 10時～15時  
小池原神楽(神楽殿)

## 現地案内



吉野梅まつり実行委員会

お問い合わせ先

097-597-1000

大南支所

